



「道徳教育を基盤として魅力ある学校をつくる」

【教育目標】 ○よく考える子 ○思いやりのある子 ○たくましい子



①当たり前のことを当たり前にやる。②当たり前の質を高める。

【目指す学校像 ～魅力ある学校とは～】

- 1 子供にとって：生き生きと学び、達成感を味わい、自尊感情が育つ学校
 - (1) 基本的人権が守られ安心して学ぶことができる。(いじめは絶対許さない！)
 - (2) 個に応じた指導・支援ができる。(特別支援教育のさらなる充実)
 - (3) 授業が充実し、生涯学習の基盤を身に付けることができる。
- 2 保護者・地域にとって：安心して子供を預けられる信頼できる学校
 - (1) 分かる授業を実践し、徳育・知育・体育の基礎基本が定着できる。
 - (2) 感染症対策を確実にを行うとともに、安全・安心で清潔な環境の中で生活できる。
 - (3) 正確な情報を発信するとともに、家庭や地域社会と相互理解・相互協力できる。
- 3 教職員にとって：働きがいのある学校
 - (1) 温かい人間関係をつくり、全教職員が健康で、明るく生き生きと仕事ができる。
 - (2) 互いを尊重し、認め合い、支え合い、高め合いながら組織的に教育活動を展開できる。
 - (3) 教職員個々のマネジメント力を研ぎ、教育活動の充実のため計画的に職務を遂行する。
- 4 人のつながりを大切にして：「チーム田中」
 - (1) 学校とかかわる全ての人が協働し、個性やもち味を発揮した教育を行う。
 - (2) 「子供のために」の思いを共有し、その具現化を目指す教職員・保護者・地域の輪を作る。
 - (3) 心理や福祉、医療、警察、消防、防災等の専門性の高い関係機関との連携を深める。

【目指す児童像】

た・な・かの子
たくましい子
なかよくする子
かしこい子
のびる子
こせい豊かな子

【令和7年度の取り組み】

- 1 道徳教育の充実～道徳授業の充実、道徳週間の実施、別葉の活用等【市研究指定校】。
- 2 学習指導要領に対応したカリキュラムの実施と本校の実態に沿った指導計画への改善。
- 3 元気アップガイドブックの活用とGM60分を推進した体育・健康教育の推進。
- 4 自校給食校を活かした食育の推進（人権教育やSDGsを踏まえた食育指導の充実）。
- 5 あおば、ふたば、わかばの交流活動の推進。(10年先を見据えて今できることに取り組む)
- 6 ホットルームとの連携を深めた特別支援教育の充実、校内委員会の充実。
- 7 働き方改革の推進～校務支援ソフトの活用、定時退勤日、計画年休取得、勤務時間等。
- 8 GIGAスクール構想のさらなる推進（教員と児童のICT機器活用能力の向上）。
- 9 HPの充実～学校の情報発信力を高め、保護者・地域との連携を強化。積極的な更新・発信
- 10 働き方改革に即した行事の精選（前例踏襲せず、今必要なものを！破壊なくして創造なし）。
- 11 開設2年目の情緒固定学級わかばの円滑な運営。(人員不足をチーム力でカバーを)
- 12 「学校運営協議会（コミュニティスクール）」の充実～地域学校協働本部を見据えて

【令和7年度の研究】

- 1 道徳科の研究《2年目》【市・指定校、文科・教育実践検証協力校、都小道研発表会場】
- 2 教育課題に即したOJT研修をより一層充実させ、教師力の向上を目指す。
- 3 東京都教職員研修センター講座、指導教諭授業公開、都小研連関係の研修会への積極的参加。